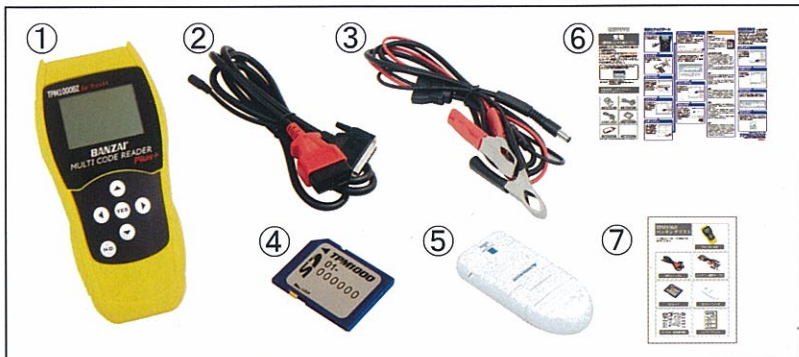


本体内容



- ①TPM1000BZ-TR本体 ②OBD-IIケーブル ③バッテリー接続ケーブル
④SDカード ⑤SDカードリーダー ⑥TPM1000クイックスタートガイド
⑦バックングリスト

※本体内容は予告無く変更させて頂く場合がございます。

アップデートで常に最新の状態に！

アップデートを行なう事で常に最新の状態で診断する事が可能です。
本体よりSDカードを抜き取り(写真①)、付属のSDカードリーダーに
挿入して(写真②)、USB経由でパソコンにつなぎます。

1年目はアップデートが無料ですが、2年目以降は年間12,600円(税込)
その際に本体の保障も延長されますので安心です。(型式:TPM-UPD-TR)

※2年目以降にバージョンアップ契約をしなかった場合は
翌年に再契約しても本体保障延長サービスは延長されません。



写真①



写真②



写真③

プリンター(オプション) (型式:TPM1000PR)

TPM1000BZ-TRとの接続により診断結果やデータモニタ数値を簡単に印刷可能！

作業サポートで対応しているインジェクターID登録の際に印刷する事で
効率良くID登録する事が出来ます。

(プリンターはTPM1000BZと同じ仕様ですので、既にTPM1000PRをお持ちのお客様は共有する事も可能です。)



オススメ プレミアムセット (型式:TPM1000BZS-TR)

TPM1000BZ-TR本体とプリンター、専用ケースが
セットになったお得なセットです。

データモニタ・フリーズフレームデータ・インジェクターID呼出等
整備シーンで使用可能！

また診断結果をプリントアウト出来ますので、診断結果の説明時に
活躍します！



本体仕様

型 式	TPM1000BZ-TR
本体寸法	150(W)×200(H)×32(D)
本体重量	220g(SDカード除く)
外部デバイス	SDカードスロット
プリンタ接続I/F	RS232C シリアルポート
標準I/F	CAN, KWP2000(9600,10400bps) J1850VPW,K-LINE(9600,15625bps) MMC,他

マルチコードリーダープラス for Trucks

BANZAI®

MULTI CODE READER plus+ TPM1000BZ-TR for Trucks

業界初！トラック専用の故障診断機を初リリース！



DPF強制燃焼
対応！

価格と機能で
ベストなバランスを実現

対応メーカー

国産トラック4メーカー いすゞ・日野・三菱ふそう・UDトラックス

BANZAI 株式会社 バンザイ

本社 〒105-8580 東京都港区芝2-31-19 ☎03(3769)6880
札幌支店 〒063-0801 札幌市西区24軒1条7-3-10 ☎011(621)4171
仙台支店 〒983-0005 仙台市宮城野区福室2-8-21 ☎022(258)0221
関東支店 〒364-0011 埼玉県北本市朝日4-553 ☎048(590)3700
東京支店 〒105-8580 東京都港区芝2-31-16 ☎03(3769)6840
名古屋支店 〒460-0011 名古屋市中区大須1-29-36 ☎052(201)7551
大阪支店 〒577-0012 大阪府東淀川区3-3-11 ☎06(6744)1041
広島支店 〒733-0035 広島市西区南観音2-7-10 ☎082(233)3201
福岡支店 〒812-0893 福岡市博多区都賀5-3-15 ☎092(411)1261
海外販売部 〒105-8580 東京都港区芝2-31-16 ☎03(3769)6894

●営業所
旭川・青森・秋田・盛岡・郡山・山形
新潟・長野・前橋・宇都宮・水戸・埼玉
千葉・横浜・静岡・多摩・北陸・三重
京都・神戸・高松
●出張所
帯広・函館・富山・松山・岡山
山口・長崎・大分・熊本
http://www.banzai.co.jp
E-mail:eigyo@banzai.co.jp

●販売店

※改良のため予告なく型式および仕様を変更することがあります。

トラック専用コードリーダーTPM1000BZ for Trucksの特徴！



業界初

トラック専用の故障診断機をコードリーダーで実現！

使いやすい

シンプルなボタン配置で簡単操作を実現！
見やすい2.7インチモニターはバックライト付き！

機能の充実

外見はコードリーダー！中身はスキャンツールに匹敵！
DPF強制燃焼など作業サポートが充実！

対応メーカー

国産トラック4メーカー いすゞ・日野・三菱ふそう・UDトラックス（16ピン台形コネクタ採用車）

（メーカー・車種により対応していない車両があります）

（各メーカーの対応機能、車種別の対応に関しましては別途資料にてご確認ください）

操作は簡単！

レスポンスが早い！ エンジン・ABS・エアバックはダイレクトに数秒で診断可能！
全自己診断では約2分で全システム診断可能！

1 コネクタに接続



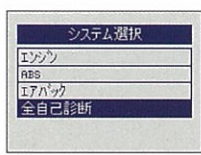
2 イグニッションON



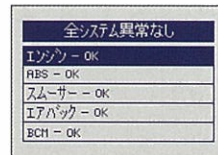
3 カーメーカーを選択



4 診断



5 結果

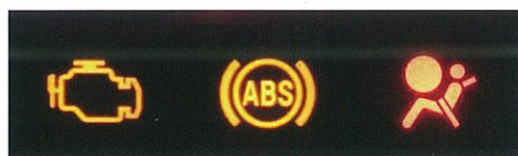


故障コード読取・消去機能

（メーカー・車種により対応していない車両があります）

故障コードP・B・C・Uコードの
読取・消去が可能！

故障コード読取・消去は一番ベースと
なる機能です！



コードリーダーでもここまで機能が充実しています！

作業サポート機能

（メーカー・車種により対応していない車両があります）

その1 DPF強制燃焼機能

トラック整備で要望の高いDPF強制燃焼！
DPFが詰った際に使用します！

トラックの整備で
1番要望されているDPF強制燃焼！



その2 インジェクターID呼出・登録

インジェクター交換前にIDの呼出を行い、交換後にIDの登録を
行なわないと正常な燃焼が行なわれません。

インジェクターの交換時に
欠かせないIDの呼出・登録に対応！



その3 パワーバランステスト

1気筒ずつ強制的に停止させる事が出来ます！
トラブルシューティングには欠かせない機能です！

アイドリング不調時の
トラブルシューティングに活躍！



故障診断に欠かせない機能も充実！

（メーカー・車種により対応していない車両があります）
（フリーズフレームデータは日野のみ対応となります）
2011年8月現在）

データモニタ

データモニタ機能とは各種センサーの
出力データを表示する機能です。

フリーズフレームデータ

フリーズフレームデータ機能とは故障コードが
記憶された瞬間の各種センサーの出力データを
表示する機能です。



事例 アイドリング回転数が高い
10分以上の暖気をしても水温が35℃と表示している場合
水温センサー系の異常？サーモスタットが開きっぱなし？

データモニタからトラブルシューティングが可能！

事例 故障コードが入っているか現象が確認出来ない。
フリーズフレームデータの水温89℃・車速91km/hの値から
暖気終了後、高速走行時に故障コードが入ったと推測出来る。

再現しにくいトラブルにも有効！

※各画面の表示は実際の表示画面と異なる場合があります